

開発行為等に関する事前相談申込書の添付書類一覧

図 面	縮 尺	記 載 内 容			
案内図	1/2500程度	○方位，道路及び目標となる地物を記入すること。			
現況写真		○東西南北側から事業計画地の状況が判断できるような4面以上の写真を添付すること。			
公図写		○事業地を明示（赤枠）して，地目及び所有者名を記入すること。 公道（うす茶）水路（青）青地（黄）の着色 また，周辺土地所有者についても調査のうえ記入すること。記入しない場合は，要約書の添付でも可能。			
登記簿謄本写		○事業計画地内の全ての土地登記簿謄本（写し可）を添付すること。			
現況図	1/500程度	○現況を示すこと。現況地盤高さ及び高低差を記入すること。			
実測図	1/250以上	○求積表を表記すること。（道路及び公園等の公共施設，公益施設，各宅地面積，開発区域合計面積等）			
土地利用計画図	1/250以上	○配置図（前面道路幅員，建築基準法の道路種別，計画地盤高さ，隣地現況地盤高さ及び公共公益施設を明記すること） ○前面道路が建築基準法第42条第2項による道路の場合は，元道中心線，元道幅，みなし線及び後退幅員等を記載すること。			
造成計画平面図	1/250以上	○事業計画地内の現況と計画地盤高さの高低差を明記すること。なお、 <u>基準点の高さ（BM）を統一すること。</u> ○事業計画地と隣接地及び道路との高低差も明記すること。 ○右記のように上段に計画地盤高， 下段に現況地盤高を表示， <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>計画地盤高</td> <td rowspan="2">高低差 を表示</td> </tr> <tr> <td>現況地盤高</td> </tr> </table> 高低差（盛土：＋，切土：－）を明記すること。 ○盛土部分は「赤色」，切土部分は「黄色」で色分けして表示すること。30cmを超える部分については，濃く又は斜線で示してもよい。また，盛土及び切土面積が明らかに500㎡未満の場合は求積図は不要ですが，必要な場合もあります。	計画地盤高	高低差 を表示	現況地盤高
計画地盤高	高低差 を表示				
現況地盤高					
造成計画断面図	1/250以上	○事業計画地内の現況と計画地盤高さの高低差を明記すること。 ○事業計画地と隣接地及び道路との高低差も明記すること。 ○盛土部分は「赤色」，切土部分は「黄色」で色分けして表示すること。 ※造成工事がない場合（ <u>現況地盤と計画地盤が同じであること</u> ）は，その旨を「土地利用計画図」に明記すること。その場合には，造成計画平面図及び断面図は省略可。			
(各階平面図) (立面図)	(1/200以上)	○特定開発事業等の手続き条例の相談に必要 ○市街化調整区域で建築物を建築する際の相談に必要 ○建築物等の最高高さ，軒高さ及び斜線制限を表示したもの			
道路査定図		○事業地の接する部分を明示すること。			
その他		○その他			